科目名	進路研究演習３　　Career Challenge Navigation 3						
科目担当者	法学部教員						
単位数	２	配当年次	３年	授業形態	演習	開講学期	通年
履修学部・学科［区分] 他学部他学科履修	法学部・法律学科［専門教育科目　演習］ 他学部他学科履修×					ディプロマポリシーとの関連	(2)(5)
授業の概要	３年次では職業能力の向上とキャリアプランに基づいた職業選択を目指す。各種検査等を参考に自己理解を深め、社会・職業・企業情報を収集し、職業適性の明確化と具体化を図ることにより、就職活動への積極的取り組みを促す。 また、ガイダンス及び演習単位での指導を通して具体的な就職活動の指導を行うことで、希望する進路の実現を支援する。						
授業の到達目標	学生の各年次段階に応じたキャリア発達を支援し、自己のキャリアを形成していくために必要な知識・情報、意欲・態度そして能力の育成を目的とする。 具体的な目標としては、 ①　社会観・職業観の醸成、 ②　キャリア設計能力の育成、 ③　職業能力（基礎能力）の養成。						

授業計画・内容

1	年間計画説明・作成	16	論作文対策講座
2	就職ガイダンスⅠ「就活の準備・計画」	17	「履歴書」指導（３）自己紹介書の下書き完成
3	ＳＰＩ模擬試験	18	企業採用担当者パネルディスカッション
4	就職ガイダンスⅡ「インターンシップエントリー対策」	19	先輩の就職体験発表会（パネルディスカッション）
5	一般常識模擬試験	20	「履歴書」指導（4）履歴書の仕上げ
6	就職ガイダンスⅢ「就活まとめガイダンス」	21	就職ガイダンスⅦ「面接対策講座①」
7	就職ガイダンスⅣ「業界研究と自己分析①」	22	就職ガイダンスⅧ「面接対策講座②」
8	ＳＰＩ解法講座	23	
9	就職ガイダンスⅤ「業界研究と自己分析②」	24	
10	「グループワークトレーニング「砂漠で遭難」	25	
11	適性検査（GPS-Academic）	26	
12	就職ガイダンスⅤ「履歴書の書き方」	27	
13	「履歴書」指導（１）就職登録票作成	28	
14	GPS 振り返り	29	
15	「履歴書」指導（２）自己紹介書の作成・添削	30	

授業外学修 (事前学修)	「履歴書」作成のための自己分析・過去の振り返りを行ったり、興味や関心のある「業界」や「業種」について調べること。（通年で 30 時間程度）
授業外学修 (事後学修)	課題によっては授業内で完結するものではないので、その後の学生生活で引き続き取り組み･実践することが求められる。（通年で 30 時間程度） 課外に「就活メイク講座」や「学内合説」等の催しを開催するので、奮って参加すること。

成績評価方法・評価比率・到達目標との対応

成績評価方法	評価比率	到達目標との対応
1.　授業態度（授業への取組姿勢等）（1/2） 毎時の授業に積極的・意欲的に取り組み、キャリア形成の能力を高めたか。	50%	①②③
2.　提出課題やレポート　等（1/2） 講演等でのレポートやその他課題を通して、社会観・職業観、職業能力を高めたか	50%	①②③

成績評価基準	秀：（評点 90 点以上）到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優：（評点 80 点～89 点）到達目標を高い水準で達成している場合 良：（評点 70 点～79 点）到達目標を一定の水準で達成している場合 可：（評点 60 点～69 点）到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可：（評点 60 点未満）到達目標に達していない場合
教科書	
参考文献	
その他	